

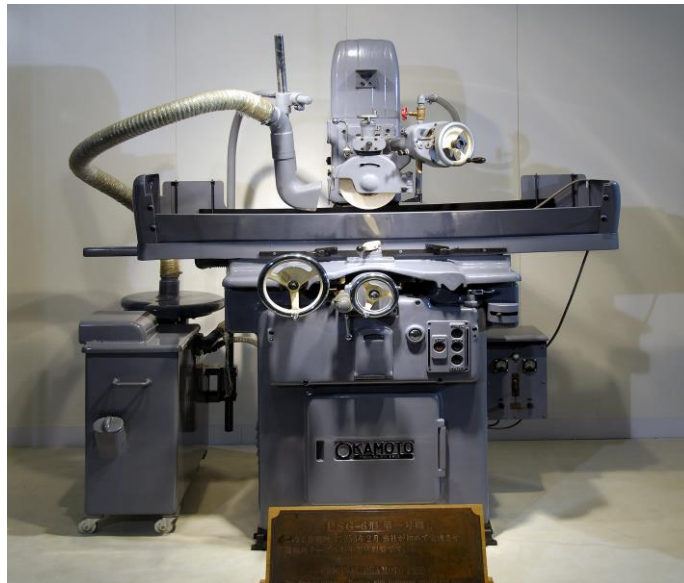
精密平面研削盤 PSG6B 形 1号機

日本機械学会「機械遺産」第 114 号認定

株式会社岡本工作機械製作所

この度、群馬県・安中工場内に所蔵されている精密平面研削盤 PSG6B 形の初号機が 2022 年度日本機械学会発表の「機械遺産」として認定されました。

【日本機械学会ホームページ】：https://www.jsme.or.jp/kikaiisan/heritage_114_jp.html



本機は、当社が1953(昭和28)年に製作した PSG6B 形の初号機です。日本の高度経済成長期の機械工業の発展を、1/1000mm 台の精密加工を実現するという確かな精度で支えた歴史的な工作機械です。テーブルの駆動装置に油圧シリンダを採用するなど、現在普及している平面研削盤の基本構造を画した最初の平面研削盤です。

【主要スペック】

チャックサイズ(左右×前後)	590×200mm
といしサイズ(外径×幅×内径)	φ205×19×φ50.8mm
上下最小切込み量	0.001mm
機械サイズ(間口×奥行)	2,200×1,078mm
機械質量	1,300kg

掲載されているプレスリリースの内容は、報道関係者へ発表した情報の集約です。

お問合せ先 株式会社岡本工作機械製作所 技術開発部商品企画部
TEL:027-329-6776 <https://www.okamoto.co.jp/>